

# ひろば

Vol.149

HIROBA

発行日：2024.12.6 発行人：安達 洋次郎

〒164-8678 東京都中野区本町 2-9-5 TEL & FAX 03-5371-2732 (事務局)

<http://www.kougei-dousoukai.jp> [dousoukai@kougei-dousoukai.jp](mailto:dousoukai@kougei-dousoukai.jp) (受信専用)



東京工芸大学芸術学部卒業・大学院修了制作展2025

メインビジュアル「創造する」松本 こうみ(デザイン学科4年)

## 目次

定時会員総会  
同窓会会長賞・奨学金授与式  
決算書・予算書  
工芸祭

中野祭  
カラフルフォトリンピック  
卒展/卒展・同窓のつどい予告  
ひろばのページ



## 令和6年度定時会員総会

7月23日(火)本学、中野キャンパス 1号館 地下1階 1B01教室において令和6年度定時会員総会が開催されました。

開会に先立ち安達会長による挨拶に続き議長就任並びに開会が宣言されました。次に議長より議事録署名名人及び書記が選定され、事務局から本定時会員総会が成立要件を満たしていることが報告されました。

第1号議案「令和5年度事業報告書及び決算報告書の承認」について事業報告を事業委員会、総務委員会、広報委員会、名簿委員会及び決算報告を会計委員会より報告され、次に監査報告がおこなわれました。

第2号議案「代表委員、承認」については、2023年度の卒業生9名が代表委員候補者として推薦されました。

第3号議案「同窓会会長賞規程一部改正の承認」については、改正(案)が説明され、全ての議案が全会一致により承認されました。

次に報告事項の令和6年度事業計画について事業委員会、総務委員会、広報委員会、名簿委員会及び令和6年度予算計画については、会計委員会による説明がおこなわれました。

同窓会会長賞受賞者は、学生8名(8組)の推薦があり、同窓会奨学金授与者(学部生、大学院生)については、学生7名の推薦を受け、ともに前期

定例理事会において決議され、確定したことが報告されました。

同窓会創立100周年記念事業については、Air同窓会会館構想、記念式典及び記念事業の開催、記念出版物の進捗状況が報告

され、主要事業のAir同窓会会館構想については、ホームページの抜本的リニューアルによりコミュニケーションが可能な高いスペックへと移行し、現状の内容と新たなコンテンツを全く異なる構造とデザインへと変更して立体的なホームページとする検討を先行して進めていることが説明されました。

その他、秋田支部設置構想についての報告、支部活動の現状報告及び支部長会議の開催など支部活性化に繋がる要望があり、2026年に迎える本同窓会創立100周年の前には、全国の支部に対して活動を促し、ホームページへの掲載をおこなう予定であることが説明され、議長より閉会が宣言されました。



冒頭で挨拶する  
安達会長

山口 敏郎(56期)





# 令和6年度 同窓会会長賞・奨学金

令和5年度の同窓会会長賞と奨学金が授与されました。会長賞は規程改正に伴い本年度より芸術学部3、4年次生が対象で、顕著な作品を制作した学生、将来有望であると認められる作品を制作中の学生へ贈られます。また奨学金は修学継続の

意志が強固である芸術学部3、4年次生に対して支給されます。今年は、7月23日に本学中野キャンパス大講義室で行われた総会后、引き続き授与式が挙行政され、今後の活躍が期待される学生に授与いたしました。

## 令和6年度東京工芸大学同窓会会長賞

学科	学年	氏名
写真学科	4年	藤本 祐菜
映像学科	4年	竹嶋 君華
デザイン学科	4年	高橋 円香
	3年	WANG XINYAN FION (オウ シンケン)
インタラクティブメディア学科	4年	丸茂 虎太郎
アニメーション学科	3年	石井 晴偉 (グループ代表)
マンガ学科	3年	清水 帆花
ゲーム学科	4年	清水 結羽

## 令和6年度東京工芸大学同窓会芸術学研究科奨学金

該当者なし

## 令和6年度東京工芸大学同窓会芸術学部奨学金

学科	学年	氏名
写真学科	4年	家辺 優音
映像学科		該当者なし
デザイン学科	4年	IM SE MIN (イム セミン)
	4年	野口 芽衣
インタラクティブメディア学科	3年	倉澤 彩冬
アニメーション学科	3年	馬場 夏菜
マンガ学科	3年	ZHANG AIWEN (チョウ アイブン)
ゲーム学科	4年	松浦 恵夢





## 同窓会会長賞「受賞の言葉」

### 藤本 祐菜(写真学科4年)

この度は、同窓会会長賞という素晴らしい賞をいただき本当にありがとうございます。とにかく写真が楽しく、一生懸命に取り組んできた日々が、このような形で評価いただけた事は、今後の活動の励みになります。共に写真に大きな熱量を捧げ、切磋琢磨できる友人との出会いと、幅広い知識と技術でサポートして下さる先生方のおかげで、非常に充実した制作活動を行うことができています。今後も大切な仲間と共に制作を楽しみ、より良い作品を作り上げられるよう精進していきたいと思いをします。

### 竹嶋 君華(映像学科4年)

この度は、東京工芸大学同窓会会長賞を受賞できたこと、誠に光栄です。このような賞を受賞できたことは決して、自分一人の力では無いと思っています。先生方、そして今まで一緒に制作してきた仲間と進んできた結果です。残り少ない学生生活、まだまだたくさん映像の知識などを吸収していきたいです。卒業後は自分の頑張りにもうぬぼれることなく社会に還元していける誠実な人間を目指して邁進していきたいと思っております。そして、映像を通しての自己表現をより一層究めて参りたいと思いをします。

### 高橋 円香(デザイン学科4年)

この度は、このような素晴らしい賞をいただき、ありがとうございます。自分の目標であったコンペティションで受賞することができ、さらに本学でこのような評価をいただいたこと、大変嬉しく思っております。今まで積極的に自主制作に取り組んできたことに自信を持つことができ、また、これまでの先生方や友人、家族のアドバイスや意見があったからこそこの賞だと感じております。今回の受賞を励みにして、今後もデザインを通して日々精進していきたいと思いをします。

### WANG XINYAN FION(デザイン学科3年)

今回この賞を受賞できたことを、大変光栄に思い、嬉しく思います。受賞したポスターのテーマは、JAGDAが提示したテーマ「SHARE」を表現するものであり、親が子供に対して無私の愛を捧げる姿を通じて、このテーマを表現したいと思いをしました。また、私の現実の生活においても、家族や家族のような友人たちの支援に感謝しています。彼らのサポートにより、認められたと感じています。これからも、優れた作品を作るために努力していきます。

### 丸茂 虎太郎(インタラクティブメディア学科4年)

この度は同窓会会長賞を頂戴し、誠に嬉しく思っております。プロジェクトを提案いただいた国立天文台の方や、相談をした研究室の教授や学友など、縁あっての受賞だったと感じています。今回の作品はダジック・アースというプロジェクトのために、水星をモチーフに制作した楽曲です。惑星音階という理論を使用し、本来音の鳴らない宇宙空間に浮かぶ惑星の音を作り出しています。ロマン溢れる宇宙の世界を楽曲で表現することは、非常に楽しく、貴重な経験となりました！

### 石井 晴偉(アニメーション学科3年・グループ代表)

グループでの作品制作の授業で作った作品が、まさかこのような賞を受賞するとは思っていませんでした。自分の中では一授業の成果物だと考えていたので、このように評価していただけて大変うれしく思います。ありがとうございます。私は監督と作画を務めさせていただいたのですが、仕上げや撮影、SEなど様々な面でグループの皆に支えられて何とか完成させることができました。皆で積極的に楽しく作品制作に取り組めたことが、この賞を受賞した理由だと考えています。さらに良い作品を作っていくよう精進していきます。

### 清水 帆花(マンガ学科3年)

この度は、名誉ある賞を授与していただき誠にありがとうございます。普段から取り組んでいる漫画家としての活動を評価して頂き、光栄の限りです。大学と商業漫画を両立して活動するのはとても大変ですが、日々実りある生活を送らせて頂いていることに感謝し、これからも制作活動を続けていきたいと思っております。今夏から、商業誌でストーリー連載も始まるので、よりいっそうスキルを磨いて、読者の方に楽しんでもらえるような作品を作っていきます。

### 清水 結羽(ゲーム学科4年)

この度は、同窓会会長賞という名誉ある賞をいただき、誠にありがとうございます。今回の受賞は、「日本人が嫌いなゲームジャンルに関する調査」という論文の学会発表の成果であり、執筆にあたりご指導いただいた先生には深く感謝しております。また、家族や友人の支えがあったからこそ、この研究を成し遂げることができました。今後、この研究を活かして新しい制作活動に取り組み、さらなる成長を目指して努力していきたいと思っております。





# 同窓会会長賞・奨学金授与 懇親会

授与式に引き続き、会場を2号館プレイス(学食)に移して、懇親会が開催されました。会場ではスクリーンに会長賞の学生作品が投影される中、会長賞・奨学金を授与された学生、学生の指導教

員・学科主任、事務職員など大学関係者と同窓会関係者との親睦を深めることができました。

上田 耕一郎(75期)







## 工芸祭

2024年10月5日(土)・6日(日)に厚木キャンパスで第57回工芸祭が開催されました。今回のテーマは『彩(いろどり)』。彩には様々な色を合わせて美しく魅せるという意味があり、『工芸大生を中心

に各々の個性を活かしながら美しく魅せる』という意味が込められています。

上田 耕一郎(75期)







写真提供：都筑写真事務所

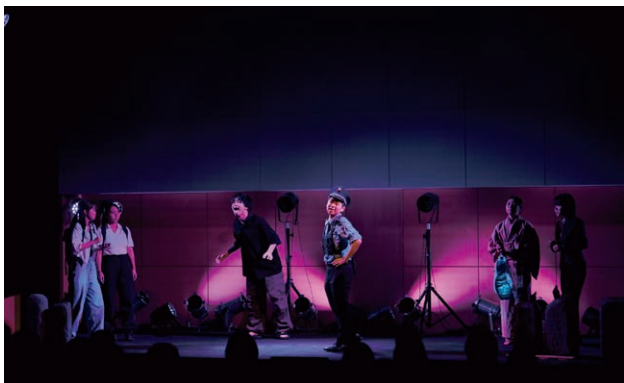


# 中野祭

2024年10月13日(日)・14日(月・祝)に中野キャンパスの中野祭が開催されました。今年のテーマは「100+1(ヒャクイチ)」。東京工芸大学は昨年100周年を迎えましたが、新たに重なる2024年という1年はこれまでの歴史を含んだ、今まで

以上に大きく多様な1年になる！今回の中野祭が、そのきっかけになってほしいという思いを込めて、このテーマになりました。

上田 耕一郎(75期)





写真提供：都筑写真事務所



## 芸術学部開設30周年記念企画

# カラフルフォトリンピック

芸術学部開設30周年を記念し、全国の高校生を対象としたフォトコンテスト「カラフルフォトリンピック」が開催されました。この企画は、障害児モデルのマネジメント会社「華ひらく」との共催で、カラフルモデル(障害のあるキッズモデル)と交流して撮影を行い、障害の有無を問わず色々な人と触れ合うことで、「ちがいを」受容できるやさしさを育み、写真の力を使ってカラフルモデルの魅力や意義を社会に伝えていくことを目的として

います。これからの社会を担う若者達が、撮影を通じて何を感じ、何を考えたのかが未来に対する大切なメッセージになることでしょう。

8月22日(木)に、千葉県市川市の和洋学園・国分キャンパスで撮影会が開催され、12月14日(土)～23日(月)までの期間、本コンテストの写真展が東京工芸大学中野キャンパス6号館ギャラリー6B01で開催される予定です。



写真提供：都筑写真事務所



# 東京工芸大学芸術学部卒業・ 大学院修了制作展2025に向けて

「東京工芸大学芸術学部卒業・大学院修了制作展 2025」が2025年2月14日(金)から16日(日)まで3日間、中野キャンパスで開催されます。東京工芸大学芸術学部は2025年度で芸術学部開設30周年を迎える事となり、「東京工芸大学芸術学部卒業・大学院修了制作展 2025」はその節目を迎える、最初の大きな展覧会となります。

卒業修了制作展はこの30年の間に、学科別会場や様々な学外会場での開催を経て、都心中野でのメディア芸術の発信地としての役割を担うべく、先端の教育施設を持つ中野キャンパス全体を利用して、全ての学科・領域が集結した形で開催されることとなった経緯がございます。多岐にわたる様々なメディアアート分野がメディア芸術の拠点に一同に会する機会として、ぜひ皆様に本学の先端研究・教育の成果をご覧頂きますと幸いに存じます。

委員会では皆様に学生の研鑽の集大成である卒業研究の成果を楽しんで頂きますように、芸術学部一丸となってしっかりと準備を進めております。また、昨年度よりコロナ禍以前と同様、入場制限などなく自由にご覧頂く事ができる予定です。写

真、映像、デザイン、インタラクティブメディア、アニメーション、ゲーム、マンガ7学科の卒業研究と大学院芸術学研究科の修了制作研究の成果報告となります。

各学生の作品は新たな表現を目指した個性的な作品ばかりとなっ

ていることと思います。若い現役学生にとっては卒業生の皆様からの励ましの一声は大変嬉しいものです。ぜひご来校頂きご感想などお声かけ頂きますと幸いに存じます。

皆様のご来校を心からお待ちしております。

東京工芸大学芸術学部卒業・大学院修了制作展  
委員会委員長 准教授 水谷 元



東京工芸大学芸術学部卒業・大学院修了制作展2025メインビジュアル「創造する」松本 こうみ(デザイン学科4年)

## 東京工芸大学同窓会主催

# 「卒展×同窓のつどい」開催のお知らせ

### 開催概要

- 開催日 2025年(令和7年)2月15日(土)
- 場 所 東京工芸大学中野キャンパス2号館  
地下1階「プレイス」(学食)
- 時 間 15:00~17:30

※事前申込不要。入場無料。時間内出入り自由。

※卒業制作展の会期中です。

◇卒業制作展に来場された方はどなたでも入場できます。

◇同窓生と恩師、後輩達が集う“おしゃべりの場”としてお気軽にご来場下さい。

◇同窓生の方には記念品を差し上げます。

コロナ禍を経て、昨年度復活した卒業制作展の会期中に行うイベント「卒展×同窓のつどい」が今年度も開催されます。卒展を見に来たついでに、お気軽にお立ち寄り頂けると幸いです。このイベントは今回で5回目になります。これまで多くの卒業生の方にご参加頂いていて、大先輩の方から近年の若い卒業生、卒展を展示している現役の学生さんまで、幅広い世代の皆さんが集まってワイワイガヤガヤと盛り上がっています。当日は多くの皆様にお会いできることを、スタッフ一同楽しみにしております。

広報担当 上田 耕一郎(75期)

# ひろばのページ

## 47期B組 5年ぶりのクラス会

6月1日(土)新宿野村ビル50階のレストランにて、47期B組の5年ぶりの同窓会を開催しました。田村先生、上條先生にもご参加頂き、楽しい時間を過ごしました。47期の代表者が、故・池田陽子先生のお墓にお参りしました。

写真技術科47期 中嶋康夫



## 令和6年度 前期定例理事会開催報告

令和6年度 同窓会前期定例理事会を、令和6年6月17日(月)16:30~19:30、東京工芸大学中野キャンパス1号館2階1206講義室にて開催いたしました。構成理事31名のところ、20名(うち委任状6名)の出席により理事会開催が成立し、全ての議案に関してご承認頂きました。

議題

1. 令和5年度事業報告(案)(承認事項)
  - (1)事業委員会
  - (2)総務委員会
  - (3)広報委員会
  - (4)名簿委員会
2. 令和5年度決算報告(案)／監査報告(承認事項)
  - (1)会計委員会
3. 令和6年度事業計画(案)(承認事項)
  - (1)事業委員会
  - (2)総務委員会
  - (3)広報委員会
  - (4)名簿委員会
4. 令和6年度予算計画(案)(承認事項)
5. 新代表委員候補者について(承認事項)
6. 同窓会会長賞規程一部改正について(承認事項)
7. 同窓会会長賞・同窓会奨学金(学部生、大学院生)について(承認事項)
8. 同窓会創立100周年記念大会について(承認事項)
9. 令和6年度定時会員総会について(報告事項)
10. その他

## 新潟県支部からのお知らせ

現在、新潟県にお住まいの卒業生の皆さんへ

今後、新潟県支部の集い・会合・懇親会等を活性化させたいと考えています。これらの会の案内がご希望の方は、FAXでお申し込み下さい。随時OKです。

下記、ご記入の上お申し込み下さい。

・卒業期 ・学科 ・氏名 ・住所 ・電話番号

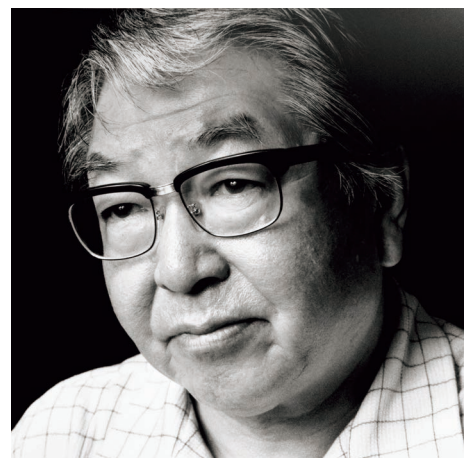
新潟県支部長 小林 俊郎(44期)

FAX 0258-32-0974

## 細江英公先生がご逝去されました

本同窓会顧問で東京工芸大学名誉教授の細江英公先生が9月16日に逝去されました。享年91歳でした。

細江先生は日本を代表する写真家の一人として世界的に活躍されるとともに、本同窓会の副会長を長年に渡り務められ、会の運営にご尽力頂きました。ここに細江英公先生のご冥福をお祈りするとともに謹んで哀悼の意を表します。



©Jean-Baptiste Huynh

# 展示会・出版の記録

展：展示会名 作：作者 所：場所 期：会期



展：青木勝作品展「NOSTALGIC WINGS 1970-1995」  
作：青木 勝(写真技術科41期)  
所：JCII PHOTO SALON  
期：2024.5.1-2024.6.2



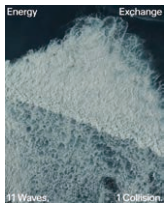
展：【写真展企画】結城市出身写真家 小島三幸(PSJ会員) × 「東京写真月間2024」(日本写真協会)特別企画  
SDGs地域との共生「城市と紡ぐタイ王国」  
作：小島三幸(写真学科78期)  
所：結城蔵美館  
期：2024.6.2-2024.6.30



展：光の術 観察そして目撃 写大ギャラリー・コレクション  
作：写大ギャラリー・コレクション  
所：東京工芸大学 写大ギャラリー  
期：2024.6.10-2024.8.7



展：小島三幸写真展「ハレ ときどき」  
作：小島三幸(写真学科78期)  
所：RED Photo Gallery  
期：2024.6.24-2024.7.7



展：川島崇志「Energy Exchange」展  
作：川島崇志(写真学科84期・大学院86期)  
所：tentative\_research  
期：2024.7.12-2024.7.15



展：写大ギャラリーコレクション「世界名作写真展」展  
作：写大ギャラリーコレクション  
所：アテナ工業アリーナ 2階 会議室2-1  
期：2024.7.31-2024.8.4



展：「VISIBLE/INVISIBLE」展  
作：富田楓  
所：Design Festa Gallery WEST 2-B  
期：2024.8.21 - 2024.8.27



展：新田樹写真展「樺太/サハリン」  
作：新田樹(工学部写真工学科1989年卒業20期)  
所：東京工芸大学 写大ギャラリー  
期：2024.9.9-2024.10.30



展：山口規子写真展「KIKORI 木は長い夢を見る」  
作：山口規子(写真技術科61期)  
所：ニコンプラザ東京 THE GALLERY  
期：2024.9.17-2024.9.30



展：東京工芸大学芸術学部写真学科川島研究室(フォトメディア)「TYO\_2024展」  
作：東京工芸大学芸術学部写真学科川島研究室(フォトメディア)+SO\_KT  
所：東京工芸大学6号館・ギャラリー6B01  
期：2024.9.25-2024.10.2



展：川島崇志 写真展「岬の馬は向こう岸の夢を見るか?」  
作：川島崇志(写真学科84期・大学院86期)  
所：THE NORTH FACE STANDARD KYOTO  
期：2024.9.28- 2024.10.6



展：東京工芸大学芸術学部写真学科勝倉ゼミ 影山あやのワークショップ “STORIES THAT NOBODY KNOWS”  
作：赤嶋 果歩・秋月 文音・石原 里亜 ジョアナ・岡崎 哲・金子 香里・WEN ZHUYING・三根 海人・影山あやの(写真学科89期)  
所：デザイン フェスタ ギャラリー原宿 WEST 2F 2-B  
期：2024.10.1- 2024.10.6



展：熊切大輔 写真展「遠雷」  
作：熊切大輔(写真技術科64期)  
所：鬼子母神堂 本堂  
期：2024.10.1-2024.10.10



展：icon CONTEMPORARY PHOTOGRAPHY 2024  
作：大和田良(写真学科77期) / Chen Elton/森下葵衣  
所：art space kimura ASK?  
期：2024.10.5-2024.10.26



展：“陰翳礼讃” In praise of shadow  
作：田辺詩樺/山浦靖太郎/中根健太  
所：エレファントスタジオ  
期：2024.10.13-2024.10.14



展：内藤明写真展「moment」  
作：内藤明(写真技術科47期)  
所：ギャラリー イー・エム 西麻布  
期：2024.10.16-2024.11.3



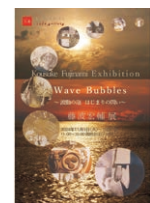
展：しやだいのなかまたち  
作：上田 耕一郎(写真学科75期)・カワノミオ(写真学科82期)・菅泉 亜沙子(写真学科88期)・高田 有輝(写真学科91期)・立川 宏司(写真技術科42期)・福田 康平(写真学科81期)  
所：ポートレートギャラリー  
期：2024.10.17-2024.10.23



展：吉田志穂展「印刷と幽霊」  
作：吉田志穂(写真学科90期)  
所：BUG  
期：2024.10.30-2024.12.1



展：中谷吉隆写真展「ザ・レクイエム 一時代を彩った男達の残像」  
作：中谷吉隆(写真技術科32期)  
所：ポートレートギャラリー  
期：2024.10.31-2024.11.6



展：Wave Bubbles ~波動の泡はじまりの問い~藤波宏輔 展  
作：藤波宏輔(写真学科90期)  
所：弘重ギャラリー  
期：2024.11.5-2024.11.10

## 訃報

衷心よりお悔み申し上げます。

望月 将美 (21期・写真化学工業科)	関根 隆夫 (34期・写真工業科)
岩瀬 孝雄 (24期・写真工業科)	岡村 務 (39期・写真印刷科)
玉木 和夫 (25期・写真技術科)	井原 裕三 (41期・写真工業科)
竹田 忠幸 (26期・写真技術科)	高山 浩子 (41期・写真技術科)
細江 英公 (29期・写真技術科)	高山 允誠 (41期・写真技術科)
佐々木 忠 (30期・写真工業科)	今西 和治 (41期・写真印刷科)
高桑 三朗 (30期・写真工業科)	白石 芳雄 (45期・写真応用科)
中島 雄二 (31期・写真工業科)	加上 昌吾 (47期・写真印刷科)
中村 俊也 (33期・写真技術科)	坂野 俊光 (48期・写真印刷科)
奥野 隆 (34期・写真技術科)	山崎 誠 (59期・画像技術科)

(敬称略)

訃報は御親族の承諾を頂いた方のみ掲載させて頂いております。

## 掲載記事の募集

「ひろば」に掲載する記事を募集します。エピソードや同期会・クラス会(規模の大小は問いません)など、楽しい記事をお待ちしております。テキスト原稿・集合写真などを、メールもしくは郵送で同窓会事務局までお送り下さい。紙面編集の都合上、原稿は広報委員会で調整させて頂く場合がございます。予めご了承下さい。よろしくお願い申し上げます。

## 同窓会ホームページリニューアルのお知らせ(予告)

東京工芸大学同窓会創立100周年事業の一環で、2025年に同窓会ホームページをリニューアルする予定です。今後も同窓生の皆様に有益な情報をお届けできるよう内容の充実に向けてまいりますので、よろしくお願いいたします。

## 編集後記

今年に入って、同期の友人から「同窓会を企画してみないか」という連絡がありました。打ち合わせをしようということで7月に5人のメンバーが集まりました。二十数年ぶりの再会で、近況やら当時の思い出話で盛り上がり、具体的に同窓会のことはあまり決まらなかったのですが、卒業25年目にあたる再来年のホームカミングデーの日あたりにできたらいいなと思っています。

広報委員 上田 耕一郎(75期)